

ARD1 シリーズ 車両レギュレーション

2022/9/30

ARD1 事務局

本規則は,ARD1 競技会に参加する車両の車両製作・改造に適用され,競技会の安全性や AR
ドリフト競技の発展と特性維持を目的に,必要な事項を以下の通り定める.なお,本規定は
ARD1 審査委員長が規則制定の権利を有し,競技性の確保を目的とした変更は予告なく即時
適用される場合がある.

ARD1SL・DIV クラス車両規定について

1. 定義

- 1.1) ディーラーから購入可能な一般市販された車両であり,車体両側に乗降ドアを有する乗車定員 2 名以上 6 名以下の乗用車を基準に,本 ARD1 車両規定に基づいて競技車両に改造された車両とする.

トークン車両,EXOTIC IMPORT 車両 (ガチャ車両),MOD を使っている車両での参戦は一切不可とする.

また、ディーラー車であるが以下の車両での参加は一切不可とする。

- ・ ACURA NSX(NC1) '17
- ・ BMW M5 (E60) '05
- ・ Chevrolet Corvette C7 Stingray Z06 '14
- ・ Chevrolet Camaro SS '16
- ・ DODGE SRT Viper ACR '16
- ・ FORD Mustang GT '18
- ・ LEXUS LFA '10
- ・ LOTUS 3-Eleven '16
- ・ MERCEDES-BENZ AMG C63 S '15
- ・ MERCEDES-BENZ AMG GT S (C190) '15
- ・ MERCEDES-BENZ SLS AMG (C197) '10
- ・ NISSAN GTR (R35) '07
- ・ PEUGEOT 308RS '15
- ・ RUF CTR '87
- ・ RUF CTR2 '95
- ・ RUF Rt12 R '11
- ・ TVR Sagaris '04
- ・ TVR Cerbera '96

計 18 台

1.2) 出場車両は ARD1SL・DIV 出場車両規定の以下の必要条件を満たさなければならない。

- 2.1) 寸法および重量
- 2.2) エンジン
- 2.3) トランスミッション
- 2.4) サスペンション
- 2.5) タイヤ/ホイール
- 2.6) ボディーワーク
- 2.7) 駆動系
- 2.8) 燃料
- 2.9) ブレーキ,クラッチ装置
- 2.10) 例外

1.3) 安全装置

本競技は仮想上で行われるため安全性に関する記載は必要としない,ガンガン攻めなければならない。

ただし,オンラインなどでの選手による一方的な暴言,行為等が見受けられ,危険であると判断された場合,ライセンスがはく奪されることがある.この最終的な決定権は ARD1 審査員長に委ねられる.また MOD,チートツール等を利用し,マシンを大会に有利に勝利できるような改造を施した場合は ARD1 から永久追放となる。

2. 車両規定

2.1) 寸法および重量

車両寸法および重量に関しては特に制限は無い。(純正時)

ただし、ボディーチューンを含むマシンの軽量化は一切認めない。

※2.6)ボディーワーク参照

2.2) エンジン,過給機等

出場する車両は,その出力を 450HP 以下にしなければならない。

ただし一部マシンに関しては戦闘力を考慮し例外を設けているため 2.10)例外 を参照すること

2.3) トランスミッション

トランスミッションも制限は設けない.ギア比,ファイナルギアなども自由に選択して良い。

2.4) サスペンション

サスペンションそのものに関して制限は設けない。

ただし車高は前後ともに 5～15cm まで,オフセットは前後ともに 0～8センチまで,キャンバー角は前後ともに 0～5度までとする。

2.5) タイヤ/ホイール

タイヤに関しては基本的にストリート,スポーツ,セミスリックタイヤから選択しなければならない。

ただし以下の車両に関しては例外を認める

前輪駆動車(FF) ストリート,スポーツ,セミスリックタイヤ.スリックタイヤ,グラベルタイヤ

全輪駆動車(AWD) ストリート,スポーツ,セミスリックタイヤ,グラベルタイヤ

またホイールに関して規定は一切ない。

装着可能なホイールを装着すること。

ただしバグ,MOD によって本来装着不可のホイールを装着していた場合は大きな処分を下す可能性がある。

2.6) ボディーワーク

ボディーは必ずストックボディ（ノーマル）を使用すること.

ライトチューンされていることが発覚した場合は発覚した際の成績の抹消と1試合の出場停止処分となる.

また,バグ,MODの使用等で本来装着することの出来ないボディー,カラーリングで参戦した場合大きな処分を下す可能性がある.

2.7) 駆動系

基本的にはすべての駆動系での参戦を認める.

ただし,アテーサ ETS システムでの参戦は認めない.SKYLINE R32,R33,R34 は FUSE をオフにし FR もしくはフルタイム 4WD での参戦のみ認める.

また,フォード FOCUS のドリフトモードでの参加は認めずフルタイム 4WD での参戦のみ認める.

2.8) 燃料

おいしいご飯を食べましょう.

2.9) ブレーキ,クラッチ装置

ブレーキ,クラッチに関するセッティングでの制限は設けない.

2.10) 例外

以下に記載したマシンはその有利性,不利性を考慮し改造範囲を変更する.

ただし,バグ,MOD 等の使用を認めるものではない.

規制緩和

出力,車重に関して一部の車両の規制を緩和する.

記載されている緩和量までならばエンジン,過給機系,ボディーのチューニングを行ってもよい.

前輪駆動車 (FF)

出力,ボディーワーク(軽量化)ともに無制限

Nissan Skyline GT-R [R32] '89

出力:527HP 以下 車重:1287KG 以上に制限緩和

Nissan Skyline GT-R V.Spec[R33]'95

出力:469HP 以下 車重:1309KG 以上に制限緩和

Nissan Skyline GT-R V.Spec 2 [R34]'00

出力:524HP 以下 車重:1326KG 以上に制限緩和

Chevrolet Camaro SS '69

出力:487HP 以下 車重:1419KG 以上に制限緩和

Chevrolet Corvette C3 stingray '70

出力:534HP 以下 車重:1348KG 以上に制限緩和

Nissan 370Z '09

出力:549HP 以下 車重:1480KG 以上に制限緩和

Toyota Supra GR '19

出力:504HP 以下 車重:1520KG 以上に制限緩和

規制強化

MAZDA RX-7 FD3S

出力:415HP 以下 車重:1310KG 以上に制限強化

MAZDA RX-7 FC3S

出力:415HP 以下 車重:1315KG 以上に制限強化

LOTUS Elise 250 CUP

出力:397HP 以下 車重:931KG 以上に制限強化

LOTUS Exige Sports 350

出力 383HP 以下 車重:1125KG 以上に規制強化

ARD1GP クラス車両規定について

ARD1GP クラスにおいて基本的な車両制限は行わない。ただし以下の車両については出場を禁ずる。

- ・ Lotus Exos T125
- ・ Nissan Nismo R390 GT1 Race Car
- ・ Porsche 919 Hybrid Race Car
- ・ Renault RS 01 Race Car
- ・ Toyota GT-One (TS020)
- ・ McLaren P1
- ・ McLaren 720S

以上.